



産科だより

令和4年

康心会汐見台病院

◆おへその緒

赤ちゃんが産まれたらへその緒を保存しておくのは日本特有の慣習です。この慣習はすでに江戸時代には存在していたのだとか。

当院でもほとんどの方がへその緒を持ち帰ります。本来であれば、赤ちゃんのへそに付いているものが乾き、自然にとれたものを保存しておくべきなのかもしれませんが、意外とおむつ交換や沐浴のときに誤って捨ててしまうこともあり、当院ではお産が終わった直後に予備として胎盤側から少し切ってお渡ししています。そのため、へその緒が必要な場合は入院時にスタッフにお伝え下さい。

赤ちゃんに付いているへその緒はだいたい生後2週間ほどで自然にとれます。とれかけてくると、拭くと付着する程度の出血があったり、浸出液がでたりします。かさぶたがとれるのと似たような状況とでも言いましょうか。バイキンが入らないように、消毒液で消毒してあげましょう。(当院ではおへその消毒セットをお渡ししています。)消毒をする時、赤ちゃんが泣くこともありませんが、表面だけでなく、しっかりおへその根元から消毒してあげましょう。

「ちょっとお得?な情報」

当院の売店でもおへその箱(桐箱)が売っています。患者さんから聞いたのですが、お店で買うと千円弱だそうですね。当院の売店では220円で販売しています。もしへその箱を購入する予定があれば、妊婦健診の際に当院の売店をご利用ください。



◆ついに導入しました。

産婦人科病棟は感染対策や防犯対策の関係上、病棟の入り口を施錠しています。コロナウイルスの流行に伴い、入院患者様の病棟外への外出を禁止させていただいております。そのため、売店や自販機に行くことができず、スタッフが代理で必要なものを買ってくるという方法でした。入院患者さまへのアンケートでも「自販機がほしい」という意見をいくつか頂いておりました。ご不便をおかけしてしまつて申し訳ありませんでした。

大変お待たせ致しましたが、この度ついに自販機を導入することとなりました。コロナウイルスが終息するまではまだご不便をおかけいたしますが、そのような状況下でも可能な限り快適な入院生活を送っていただけるよう工夫してまいります。



◆今月の赤ちゃん



妊娠中のエコー写真との比較写真です。同じ子なのですが、どうでしょう?ちなみにママは顔が違つて笑っていました(笑)エコー写真は27週の時のもの、産まれたのは37週です。2ヶ月ほどの違いがありますが、すでに体はしっかり出来上がっていたのがよくわかります。これからどんどん大きくなつていくのが楽しみですね!

◆お知らせ①

ふれあいグループで発行している「健康生活お役立ち新聞」はご存知でしょうか。産科だよりと同じく院内に掲示してあります。ホームページで閲覧できるようになっています。6月号には当院・当科の金 里阿(きん りあ) 医師が紹介されており、和痛分娩に関しても掲載されています。ホームページのバックナンバーからぜひ御覧ください。

◆お知らせ②

7月19日(火) 15時~16時
今月のオンライン医学講座で当院小児科医師が担当します。「子どもがけいれん! どうしたらいい?」をテーマに実施します。Zoomで行いますので気軽に参加することができます。下記のIDとパスコードで参加することができます。

ご視聴方法 (予約不要)

- ①オンラインミーティングアプリ ZOOM を使用します。スマホ・パソコン等から各自インストールをお願いします。
 - ②ミーティングIDとパスコードをご入力ください。
- 【ミーティングID】978 1038 4612
【パスコード】734312
- ※開始10分前よりアクセス可能です。

